



## 自衛隊音楽まつりで広報ブースを開設



自衛隊東京地方協力本部（本部長 横田陸将補）は11月14日から16日の3日間、令和6年度自衛隊音楽まつりが開催された日本武道館にて広報活動を実施した。

自衛隊音楽まつりは、毎年11月に自衛隊の陸・海・空それぞれの音楽隊が一堂に会して演奏を行う長い歴史を誇るイベントとして知られており、今回は、「音—そこにある共鳴—」をテーマに海外の音楽隊等もゲストバンドとして参加し、国際色豊かなステージが演出された。

当日、武道館会場に設けた広報ブースでは、ヘリの体験搭乗や歌姫の直筆サイン入りクリアファイルの特賞としたガラポン抽選会及び迷彩服の試着コーナーを実施した。また、来場者増加を図るため、インスタグラムの各種機能（ライブ配信及びストーリー）を効果的に使用して、本部長 横田陸将補と宮城地本長 澤村一陸佐によるインスタライブのコラボ配信等で情報発信を強化した成果により、公演終了後には広報ブースに長蛇の列ができるほど大盛況で、多くの方に楽しんでもらうことができた。

抽選会に参加した来場者からは「音楽を聴けて、ヘリに乗れるかもしれないなんて、当たったらどうしよう！」、「歌姫の直筆サイン入りクリアファイルが絶対に欲しい！」等の声が聞かれた。

東京地本では今後もあらゆる機会を活用して募集に直結した広報活動を実施し、防衛省・自衛隊の活動に対する理解と関心を高め、自衛官募集業務に繋げるとしている。



## 国士館大学学園祭（多摩祭）に参加！



自衛隊東京地方協力本部府中分駐所（所長 近藤一等陸尉）は11月16日、国士館大学多摩キャンパスで実施された「国士館大学学園祭（多摩祭）」に参加して採用広報活動を実施した。

本学園祭は、多摩キャンパスに所属する体育学部の学生を中心に開催されボディビル大会のほか、チアダンス部やダンスサークル、吹奏楽部によるパフォーマンスや抽選会等により活気にあふれた学園祭で、今年も賑わいをみせた。

東京地本府中分駐所は、第1後方支援連隊から1/2トラックの装備品展示及び写真撮影の支援を受けつつ、陸・海・空自衛隊装備品のパネル展示、空挺降下等のVR体験及び背囊等の展示ブースを設置した。

訪れた学生は、自衛隊車両に乗車しての写真撮影に大いに盛り上がっていた。また、装備品展示においては、25kgに設定された背囊を持ってその重さに驚愕する学生も多く、体験的に背負った学生の1人は「こんなに重いバックを背負って動き回れるなんて凄いですね。かっこいい！」と興奮した様子で話していた。

府中分駐所では、今後も地域と良好な関係を構築しつつ、部隊等と連携して、各地域の方々に丁寧な採用広報活動を実施して、防衛省・自衛隊に対する理解と興味を獲得して将来の募集活動に繋げていくとしている。